

訓練カリキュラム

訓練実施機関名： 特定非営利活動法人 まなびとステーション

(様式A-9)

訓練の種類	☒	基礎コース ()			就職を想定する職業・職種					
	☒	実践コース (11 デザイン分野)								
	☒	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	託児サービスコース	☒		短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満)				
	☒	「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入	☒	「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入						
訓練科名	基礎から応用までWebデザイン総合科(短時間) ※40文字以内で記入してください。									
募集期間(予定)	令和7年12月23日 ~ 令和8年1月29日									
選考日(予定)	令和8年2月3日									
選考方法	☒	面接	☒	筆記試験	☐	その他 ()				
選考結果通知日	令和8年2月5日									
訓練期間	令和8年2月17日 ~ 令和8年7月16日 (5 か月) (訓練日数 72 日)									
訓練時間	9 時 30 分 ~ 16 時 00 分				訓練定員 12 名					
訓練対象者の条件	マウス、キーボード操作ができる方									
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	☒	新規学校卒業者	☒	ニート等の若者	☒	障害者	☒	母子家庭の母等		
	☒	被災者	☒	外国人	☒	その他 ()				
訓練目標 (仕上がり像)	各種デザインアプリの操作技能、コーディング技能、デザイン知識などのWeb制作スキルを幅広く習得し、Webデザイナーとしての基礎的な能力を身に付ける。また、Officeアプリを使用して提案書・見積書・請求書などが作成できる技能も身につけ、総合的に活躍できるWebデザイナーを目指す。									
訓練修了後に取得 できる資格	名称 ()	Webクリエイター能力認定試験スタンダード	認定機関 ()	株式会社サーティファイ	☒	任意受験				
	名称 ()	Webクリエイター能力認定試験エキスパート	認定機関 ()	株式会社サーティファイ	☒	任意受験				
	名称 ()		認定機関 ()		☐	任意受験				
	名称 ()		認定機関 ()		☐	任意受験				
	名称 ()		認定機関 ()		☐	任意受験				
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)								☐		
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)								☐		
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)								☐		
訓練内容	訓練概要	未経験者、初心者、初任者がWebサイトのデザイン、作成、更新ができる技能の習得を目的とする。訓練の序盤はパソコンやOfficeアプリの学習により段階的に習熟度を高め、業務スキル習得への土台を作る。Webサイト作成の技能習得、名刺やチラシなどのデザイン技能も習得し、説得力のある就活用ポートフォリオを作成する。就職支援により早期の就職へ繋げる。【短時間】(2月17日:10時30分~12時20分)(3月13日・4月3日・5月13日・29日・6月19日・26日・7月3日:9時30~12時20分)訓練実施								
	科目	科目の内容					訓練時間			
	学科	安全衛生	VDT作業における労働衛生管理のためのガイドライン(VDT作業管理、健康管理)					3時間		
		ITリテラシー	コンピュータの基礎知識、インターネットの基礎知識、クラウドコンピューティングの基礎知識、セキュリティの基礎知識					3時間		
		デザイン概論	レイアウトの原則、フォント選定、文字組、可読性、配色、情報の優先度、余白、視線誘導					3時間		
		Web制作プロセス	Webデザインのプロセスの基礎知識(ヒアリング、ワイヤーフレーム、デザインカンパ、モックアップ、コーディングなど)					3時間		
		就職支援	ジョブカード作成による自己分析、履歴書・経歴書の作成指導、面接指導					15時間		
		実技	共通ITスキル	パソコン基本操作、インターネット・メールの基本操作、Word、Excel、PowerPoint基本操作(見積書・請求書・提案書の作成レベル)					48時間	
	デザインアプリ基礎		デザインアプリとは、Illustrator・Photoshopの基本操作、XDの基本操作、Canvaの基本操作					57時間		
	デザインアプリ実践		Illustrator・Photoshopを用いた「フライヤー(チラシ)」、「Webバナー」の実践的制作用法。XDを用いたWebページの「デザインカンパ」の実践的制作用法。					42時間		
	コーディング基礎		HTML/CSSとは、HTML/CSSコーディングの基礎、開発者ツールの使用方法、基礎的なSEO対策					48時間		
	コーディング実践		HTML/CSSコーディングによるWebサイトの実践的制作用法。レスポンス対策によるスマホ版、タブレット版のWebサイト制作用法、作成したWebサイトを公開する手法(FTPクライアントツールの使用方法)、Webサーバーの基礎知識					33時間		
	WordPress基礎		WordPressとは、WordPressを用いたWebサイト・ブログサイト作成の基礎					12時間		
	Webプログラミング基礎		Webプログラミング(Javascript)とは、Javascriptの基礎、jQueryの基礎、ドローメニューやスライドショーの実装					33時間		
	Webクリエイター演習		Webクリエイター演習(HTML/CSS/Javascript/ファイル・フォルダ管理)					60時間		
	テレワーク演習		ビデオ会議ツールのインストール、ホストおよびクライアント側を想定したビデオ会議ツールの使用					3時間		
	ポートフォリオ作成演習		Webサイト作成およびデザインワークの作成演習、就活用ポートフォリオの作成(講師による添削あり)					35時間		
	企業実習		☒	実施しない	☐	実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。			
	職場見学、職場体験、職業人講話		【職業人講話】Web業界に求められる人物像(3H)、Webに関する仕事とは(3H) 竹デザイン 竹之内康雄様						6時間	
訓練時間総合計	404時間	学科 27時間	実技 371時間	企業実習 0時間	職場見学等 6時間					
受講者の負担する費用	教科書代	4,600円					合計 4,600円			
	その他 ()									
	備考 ()									
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	☒	全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する							
		☐	オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型)					☐	オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)	オンライン計 時間
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	学科・実技共に一方通行の講習にならないように配慮し、独自制作物などの課題とそれに対する添削も行い、正しい知識とスキルの定着を図る。またグループにて取り組む実践的な内容も交えながら訓練を進める。								
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	受講日ごとに受講生による自己評価を行い、習得度が低いと感じている受講生が多い場合、フォローアップを行う。各単元ごとに確認テストを行うことで習得状況を把握することに努め対応する。									

※1 企業実習を予定している場合は、様式第10~12号を作成のうえ提出してください。
※2 様式第6号の「日別計画表」を添付してください。
※3 訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるものの全てのチェック欄(口)に✓を記入してください。
「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特にない場合はチェックは不要です。
※4 「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。
※5 訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。
※6 「オンライン計」については、算定対象訓練のうちオンラインで実施する訓練時間を記載してください。